

<目指す学校像>
生徒が「日本一だ」と誇りをもって
卒業することができる学校

<学校教育目標>
志高く 心豊かな生徒
主体的に学び、考える生徒
たくましく生きる生徒

熊谷東中学校だより
第11号

東雲

令和4年3月25日発行

4つの実践

- 箸ごはんをしっかりと食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

減運動

- 減 テレビの時間を減らします。
- 減 ゲームの時間を減らします。
- 減 スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

スマホ使い方の宣言

自分や周りの人の権利を守ります。

熊谷市立熊谷東中学校生徒会

年度末のスキルゲットタイムの結果が示すこと ～エビデンスデータから分かる学校の現状～

熊谷市立熊谷東中学校長 伊藤 幸男

令和3年度がまもなく終了です。一年を振り返る中で、私は、コロナ禍で子供たちは授業や家庭学習でどれくらい学習に取り組めているのか、別の視点から言い換えると、私たち教師は授業をとおしてどの程度子供たちの学力を伸ばせているのかが大変気にかかりました。そこで、以下の3点を目的として、登校後から朝の会開始までのいわゆる読書の時間を利用して、「後期スキルゲットタイム」を実施しました。

- (1) 後期の学習の振り返りをさせながら、基本的な知識・技能の定着を図る。
- (2) 後期期末テストに向け、補完的な役割を果たす役割とする。
- (3) 進級、進学ステップにスムーズに移行できるよう意欲・意識の面を中心に、次年度へ向けてのウォーミングアップ的な取組とする。

取組内容は、ステージを2期に分け、I期には授業を担当する教科担任が、期末テスト対策として生かせるような内容のプリントを、II期には、校長と教頭がI期と同じ目的でプリントを作成し取り組ませ、自己採点をさせました。出題範囲は期末テストと同じです。そして、最後にそれぞれ3回実施したプリントの中から同じ問題を選び抜き、「チャレンジテスト」の名称で仕上げに取り組ませ、校長が国語と英語、教頭が数学の全答案を採点しました。その結果が右の表です。

子供たちは、①授業で学習し、②課題として示されたワーク等で復習し、③このスキルゲットタイムで再復習し、④チャレンジテストを受けています。同じことを4回尋ねられているのですから、

基礎的な知識が定着していれば多くの生徒が全問正解も不可能ではないわけです。初見であって、問題を読みながら思考・判断して解くという知識活用型タイプの問題に比べ、難易度は格段に下なのです。しかし、私も教頭も、丸つけをしながらとても残念な気持ちになりました。

「子曰く 学びて時に之を習ふ 亦説ばしからずや」の『「子」とはどのような意味ですか。漢字2字で答えなさい。』(2年)という問題の正答率は約6割です。また、ラウンドシステムの英語の授業中に何度も音読したはずの教科書本文穴あきドリルの練習の成果も低調で、英語のスペリングミスが続出していました(1, 2年ともに)。これではいけません。



16日に3年生が卒業していきましたが、本校を卒業する際には、全員が進路選択をしなければなりません。進路選択の際、一番重要視されるのは知力を見る学力検査の結果です。進みたい進路があっても学力検査で結果を出せなければ、望むような進路達成は期待できません。ぜひ、2年3年に進級を控える今の時点から、学習に対する意識を改め、自分を改革していく意識をもってほしいと強く感じています。また、もちろん学校(教師)側も、分かる授業づくりに引き続き取り組み、子供たちの意欲を引き出しながら着実に学力を高められるよう学校を挙げて各教科で具体策を研究してまいります。

本年度中に賜りましたご厚情に感謝申し上げますとともに、来年度につきましても本校への御支援、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



熊谷東中歳時記(3月)

東

卒業を祝う会

実行委員が1月から2ヵ月かけて準備をしていた「卒業を祝う会」を、3月3日(木)に実施することができました。全生徒が体育館に集まることができないので、事前にビデオ編集したものを各クラスで同時に視聴する形態をとりました。同じ空間で共有できないのは残念でしたが、関わる生徒や職員のおかげで、感動的な時間を過ごし、3年生の卒業を祝うことができました。



第61回卒業式



今年度の第61回卒業式を3月16日(水)に規模を縮小して実施することができました。一人一人に卒業証書が手渡される様子を見ていると、それぞれが熊谷東中における3年間の歩みを終え、新たな道に一歩踏み出そうとしているのだな、と感じました。これからも卒業生への応援を続けていきたいと思います。

1年冬季林間学校



3月17日(木)に延期になっていた1年生の林間学校を実施することができました。行先は相模湖プレジャーフォレストで、ウォークラリーや昼食のバーベキューによる班別行動で、協調性を学ぶことができましたようです。来年度の5月にも校外行事が予定されていますので、新クラスでも学んだことを生かしてほしいですね。



2年校外学習

2年生は中学校生活で初めての校外学習を実施することができました。あいにくの天気でしたが、日光東照宮や日光江戸村への実施計画を、何とか予定どおり終えることができました。初めての校外学習とは思えないほどの意識の高さで、3ヶ月後の修学旅行に向けた予行練習としての位置づけもできたようです。最上級生として、今後の活躍も期待できると思います。

